

## 丹沢 マスキ嵐沢

- ◆日程 2018年9月17日(祝月)
- ◆メンバー L: 佐藤、西山
- ◆天候 曇りのち雨

しばらく前に計画して行けなかったマスキ嵐沢を遡行しました。新松田駅に集合して富士急バス西丹沢ビジターセンター行きに乗り約1時間、中川温泉とビジターセンターの間にある大滝橋で下車します、ここからマスキ嵐沢の標識まで40分でした、マスキ嵐沢は滑が多く玄倉特有の白い川床です、歩きやすい小川谷廊下といった感じがしました。滑滝の後に続く最初の2m+6m滝で感触を確かめ、次の2段15m滝でロープを出すものの無くても登れる位の感覚でした、ここまでとても調子良く進んでいます。その後も7m滝、小滝群と軽快に進めて深部の沢の分岐に入ります、サクサクと進めるうちに地図と現在地が違うことに気づきました、現在いる(と思う)場所の地形と違う分岐が地図上にあるのです、この周辺は毛細血管のような細い沢の分岐が多数あります、冷静に少しずつ戻り875m分岐を反対方向に進んでいた事が判りました。最後の詰めは10m涸れ滝を登る、この沢一番の核心部となりました。

詰めた先、権現山の登山道も踏み跡程度のもので、登山道とは別の踏み跡が畦が丸方面についています。西沢方面に降りる頃に雨が降ってきました、途中で沢の渡渉がありますが川の勢いが強く木橋が下がっていました、仕方なく渡れそうな箇所をトレースしました。樹林帯の中の下山で濡れも大したことなくビジターセンターまで行くことができました。(記:佐藤俊)

CT: 大滝沢バス停 9:25 - マスキ嵐沢標識 10:05 - 2段15m滝 11:10 - 10m涸れ滝  
12:50 - 権現山登山道 14:10 - 西沢歩道 15:20 - 西丹沢ビジターセンター  
15:50

